

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

当中間連結会計期間の連結業績は、主力製品の販売が好調なことや開示書類の英文翻訳の需要が高まりをみせているものの、株主総会招集通知の早期開示の傾向から納品が前期に前倒しとなった影響などもあり売上高148億76百万円（前中間連結会計期間比0.8%減）、営業利益21億円（同16.1%減）、親会社株主に帰属する中間純利益14億60百万円（同13.1%減）となりました。

「中期経営計画2026」の2年目となる通期連結業績予想は、期初から変更はなく、売上高300億円、営業利益43億円、親会社株主に帰属する当期純利益29億円を見込んでおります。

また2025年5月期の配当金につきましては、現時点での連結業績予想、剰余金の配当等に関する基本方針に基づき、1株当たりの中間配当は45円、期末配当は45円（予想）の年間90円を予定しています。なお、詳細な業績のご報告や取組みのご紹介は本紙裏面をご参照のうえ、「ネットで株通」をご覧ください。

今後も当社グループは、お客様の企業価値拡大と持続的成長を支える専門分野に特化したオンリーワンのコンサルティングファームとして進化し、ステークホルダーの皆様と価値を共創し、ともに持続的成長を遂げてまいりたいと存じます。

さらなる成長にご期待いただき、引き続きのご支援のほどお願い申し上げます。

代表取締役社長 堆 誠一郎

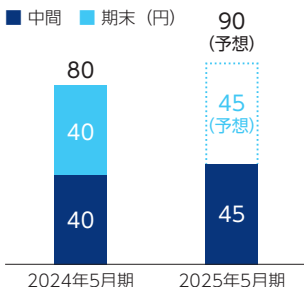
連結業績ハイライト

売上高
14,876百万円 30,000百万円
前中間連結会計期間比△0.8% 通期(計画)

営業利益
2,100百万円 4,300百万円
前中間連結会計期間比△16.1% 通期(計画)

親会社株主に帰属する中間(当期)純利益
1,460百万円 2,900百万円
前中間連結会計期間比△13.1% 通期(計画)

配当金



「ネットで株通」のご案内



● 社長に聞く

TAKARA & CO.
グループの成長戦略



● 特集

英文開示の拡充に向けた
当社の取組み



GREEN PRINTING JFPI
P-A10007

● キーワードで紐解くT&Cのサステナビリティ

キーワード

グリーンプリンティング



● トピックス

個人投資家向け
IR活動の取組み 他



当社グループの新しい
取組みをたくさん
紹介しています。
ぜひご覧ください！

